

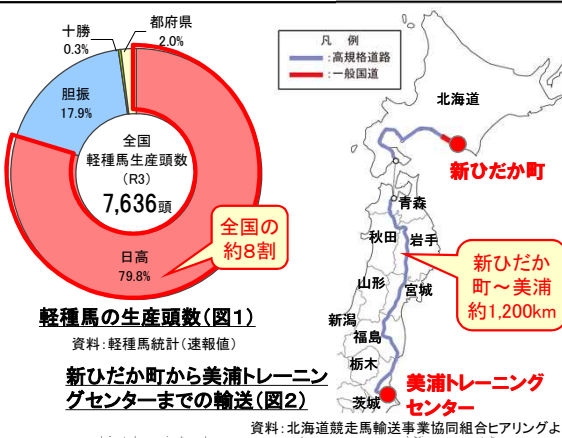
日高自動車道(静内～三石)における計画段階評価

1. 日高地域の課題

①軽種馬や農水産品の長距離輸送

・日高地域は、全国一の軽種馬産地であるが、本州のトレーニングセンターまでの距離が長く、長距離輸送を強いられている。(図1、図2)

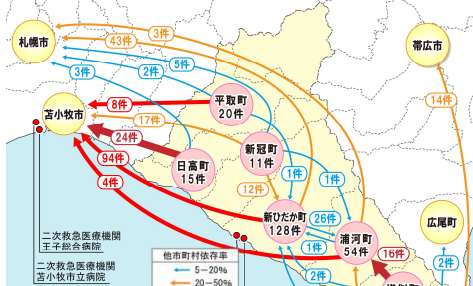
・花卉やいちご等の道外出荷も増加しており、農水産品の安定供給に向けた輸送時の速達性・安定性の向上が課題。



②高次医療施設へのアクセス

・日高管内には心筋梗塞や脳卒中の急性期医療を担う医療機関がなく、苫小牧市や札幌市の高次医療施設に依存。(表1、図3)

・新ひだか町から苫小牧市への救急搬送は、心筋梗塞の救命効果が期待できる60分での到達が困難、安心して暮らせる地域を形成するには苫小牧市や札幌市への速達性が課題。(表2)



急性期医療病院(表1)

	日高中東部地域			苫小牧市	
	町立 静内	日高 徳洲会	浦河 赤十字	王子 総合	市立 病院
急性期医療機関(心筋梗塞)	×	×	×	○	○
急性期医療機関(脳卒中)	×	×	×	○	○

新ひだか町の二次救急医療機関(苫小牧)60分カバー現況(表2)

新ひだか町の60分人口カバー率	現況(日高厚質IC利用)	静内IC(仮)整備後
0%	0%	52%

日高管内における重症患者の救急搬送状況(図3)



③大規模地震・津波の発生リスク

・日高地域は、今後30年以内の大規模地震の発生確率が高く、新ひだか町では沿岸部を中心に津波浸水予測範囲が存在。

・津波浸水予測範囲に位置する国道235号が寸断した場合、自衛隊による救援・救助、復旧活動等の遅延が懸念。(図4)

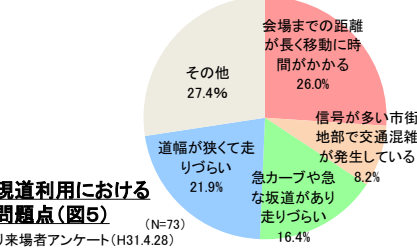
日高地域の津波浸水想定区間及び救援救助想定ルート(図4)

※赤点線は、現道が津波浸水予測範囲に位置し代替路がない区間

④長距離移動を強いられる観光周遊

・日高地域は、襟裳岬、アポイ岳等の自然景勝地を有し、地域の魅力発信や十勝南部との広域観光連携に向けた取組を推進。

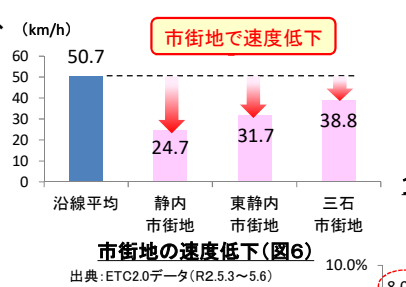
・札幌市や新千歳空港等の交通拠点から遠隔に位置するため、アクセス性や周遊性の向上が課題。(図5)



2. 原因分析

①信号交差点や線形隘路による走行性・安全性の低下

・国道235号静内～三石間は、市街地部の信号交差点や線形隘路が広範囲に存在しており、軽種馬輸送や救急搬送の走行性や安全性が低下。(図6、図7、写真1)



・特に軽種馬の輸送では、信号交差点での加減速や走行中の揺れに起因する輸送熱の発症率が全国で最も高く、一定速度で走行できる輸送路の確保が必要。(図8)



信号交差点が連続する静内市街地を走行する馬運車(写真1)

②災害発生時の幹線道路の代替性・多重性の欠如

・国道235号が津波浸水予測範囲に位置し、並行する道も冬期通行止区間や大型車の対面通行困難区間が存在するため、津波により国道が被災した場合、当該地域へのアクセスが困難。(図9)



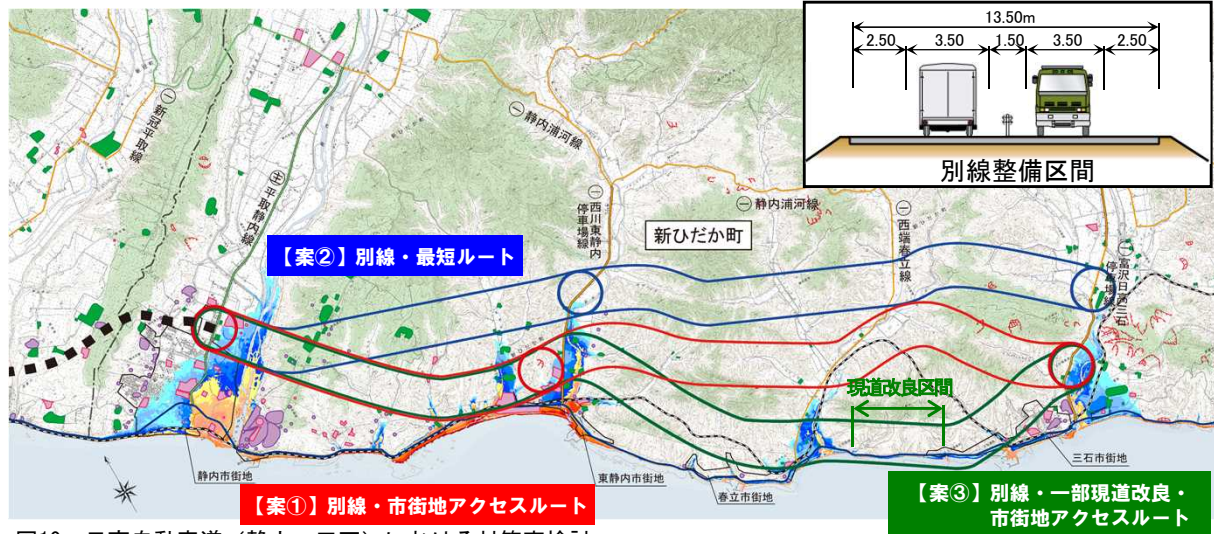
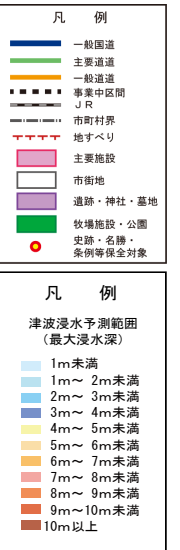
3. 政策目標

- 軽種馬産業や農林水産業を支える輸送経路の速達性・安定性の向上
- 地域医療サービスの向上に向けた速達性・安定性の向上
- 大規模地震発生時の避難・復旧活動支援
- 当該地域と道央圏・十勝圏の広域観光連携に向けた速達性の向上

日高自動車道(静内～三石)における計画段階評価

4. 対策案の検討

比較ルートの考え方		【案①】別線・市街地アクセスルート	【案②】別線・最短ルート	【案③】別線・一部現道改良・市街地アクセスルート	
区間延長		約2.1km (自動車専用道路)	約2.0km (自動車専用道路)	約2.1km (現道改良+自動車専用道路)	
政策目標	軽種馬産業や農水産業を支える輸送経路の安定性や安全性の向上	○	◎	△	
	地域医療サービスの向上のため、速達性・安定性の向上	◎	◎	◎	
	大規模地震発生時の避難・復旧活動支援	津波浸水予測範囲の回避	◎	◎	◎
		代替路の確保	◎	◎	△
		啓開・復旧活動	○	△	◎
	当該地域と道央圏・十勝圏の広域観光連携に向けた速達性の向上	◎	◎	△	
配慮すべき事項	生活環境への影響	◎	◎	◎	
	自然環境への影響	○	○	○	
	工事中の影響	○	○	△	
	経済性	◎	○	△	
総合評価		◎	○	△	



対応方針：【案①】別線・市街地アクセスルートによる対策が妥当

- 路線名：一般国道235号(日高自動車道)
- 区間：新ひだか町静内神森～新ひだか町三石西蓬萊
- 概略延長：約2.1km
- 標準車線数：2車線
- 設計速度：80km
- 概ねのルート：図10の【案①】のとおり

(参考) 当該事業の経緯等
 地元調整等の状況

- R 1. 12月：計画段階評価着手(第1回北海道地方小委員会)
- R 2. 2月：第1回地域意見聴取
- R 2. 7月：計画段階評価(第2回北海道地方小委員会)
- R 3. 8月：第2回地域意見聴取
- R 3. 11月：対応方針(案)決定(第3回北海道地方小委員会)

地域の要望等

- R 3. 6月：日高自動車道早期建設促進期成会が財務省、国土交通省に早期事業化を要望
- R 3. 10月：日高自動車道早期建設促進期成会が国土交通省に早期事業化を要望
- R 3. 11月：日高自動車道早期建設促進期成会が財務省に早期事業化を要望
- R 4. 1月：日高自動車道早期建設促進期成会が財務省、国土交通省に早期事業化を要望

図10 日高自動車道(静内～三石)における対策案検討